

「ゆとりのある保育を」



理事長 木野稔

新型コロナウイルス感染症で、全世界が社会的にも経済的にも大きな影響を受けました。今年になりオミクロン株の流行により、新規感染者数が激増するとともに子どもにも感染が広がってしまいました。子どもや若年者には重症者は少ないですが、症状が強く入院した方がよい例も見られました。今後も変異株がどうなるかはわかりませんので、今回の経験から多くのことを学ばなければなりません。

ウイルスがなくなるということでもなく、ウイルスと一緒に（ウィズ・コロナ）生活していく時代になります。しかし、自由な外出運動ができない環境ではストレスが発散されません。子どもたちに自粛生活を強いることのないように、工夫が必要です。子育て中には、感染症などの病気だけでなく、困り事や不安がつきものです。苦労や悩みを無くさねばと思えば思うほど、ストレスが強くなります。苦労や悩みと一緒に（ウィズ・クロー、ウィズ・ナヤミ）生活していくには、時間や環境、考え方に余裕・ゆとりが必要です。

これからの時代、こども病院と病児保育室はその方面にも力を入れていこうとしています。このことは昨年この通信にも記しましたが、さらに思いを強くしています。子どもが病気であろうがなかろうが、不安であろうがなかろうが、そこにこども病院と病児保育室があるので立ち寄ってみよう。何か楽しいことが待っているかもしれない、安心できただけで幸せと思ってもらえるような施設になれば良いなと考えています。全国の病児保育室では、つどいの広場を併設しているところもあれば、保護者の不安があれば親子と一緒に過ごす病児保育を行っているところもあります。もちろん、発達特性を有する子どもたちや医療的ケアを要する児を受け入れている場合もありますし、災害時に地域の親子を受け入れて避難とともに心のケアを行った施設もあります。全国病児保育協議会では、これらの保育をゆとり保育と称して広げていこうという動きもあります。

大阪旭こども病院、アリス病児保育室は、親子がゆとりを造る、ゆとりを得る場所になりたいと願っています。どうぞ、遠慮なくお申し出ください。



新年度がスタートしましたね。保育園や幼稚園に通い始めたり、期待を胸に進級したり、子どもたちそれぞれの新しい環境での生活が始まりますね。元気いっぱいにご過ごすために、バランスの良い食事をとって、生活環境を整えましょう♪

～病児保育室の食事について～

◎病児保育室を利用する際は食物アレルギーの聞き取りをしています。

- | | | | | | | | | | |
|---------|---|--------|---|----------|---|---------|---|---|---|
| □卵 | : | 完全除去 | ・ | つなぎ可 | ・ | マヨネーズ除去 | | | |
| □牛乳、乳製品 | : | 完全除去 | ・ | つなぎ可 | | | | | |
| □小麦 | : | 小麦完全除去 | (| しょうゆ可 |) | | | | |
| □大豆 | : | 大豆完全除去 | (| みそ、しょうゆ可 |) | | | | |
| □その他 | : | そば | ・ | ピーナッツ | ・ | ゴマ | ・ | (|) |



★そばやピーナッツ、生卵の提供はありません。アレルギーがあればお知らせください。
★病状によってお粥や軟飯に変更もできます。おかずは消化の良いものを提供しています。

★離乳食の提供もあります！

離乳食の間は食べたことがない食材もあるので、未摂取のものがあれば、お知らせください。離乳食の進み具合によって食事形態（初期食、中期食、後期食）もお選びいただけます。



初期食



中期食



後期食



病児食



お願い



非課税世帯の方は、利用の際に令和4年度の証明書の提出をお願い致します。詳しくは大阪市のホームページより検索、ご確認ください♪

病児保育室の休室

- ・日曜日、祝日
- ・5/3（火）～5/5（木）
- ・8/12（金）～8/15（月）
- ・12/30（金）～1/3（火）



アリス病児保育室

TEL：06-6952-4561

〒535-0022 大阪市旭区新森4-13-17

